

第69回 福島県総合体育大会バスケットボール競技

【 戦評 】

男子決勝（福島南高校 VS 若松商業高校）

第1Q 福島南高校は#4・5・6・7・9若松商業高校は#5・6・7・9・12でスタート。両チームともにマンツーマンディフェンス。福南#6のスリーポイントシュートで先制。対する若商も#6ミドルシュートで応戦。その後も福南#6のスリーポイントシュートや若商#6確実なミドルシュートで一進一退を繰り返す。福島南23-23若松商業。

第2Q 両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。福南#9のスリーポイントやフリースロー、さらにミドルシュートを連続で決め、突き放しにかかる。対する若商も#7のミドルシュート、ドライブシュートで加点していく。リードを広げたい福南は#5の鋭いドライブシュートからリズムを作っていく。焦りが見えはじめた若商はパスミスなどオフェンスのリズムがとれない。前半は福島南50-39若松商業。

第3Q 追いつきたい若商だが、出だしからイージーミスを連発する。福南は#4のポストプレーや速攻でスコアを順調に伸ばしていく。若商は#5のドライブシュートなどで得点するものの、10分間で6点に抑えられる。福島南74-45若松商業。

第4Q 福南が速攻で加点。若商は焦りからシュートセレクションが悪くなり、得点が伸びず試合終了となった。福島南103-56若松商業。2年連続2回目の優勝を飾った。

記載:小平 崇(県北バスケットボール協会)